



議会だより

北 栄

No.
24
平成24年1月

新体制でGo 2

台湾
旅費を **減額修正** 5

町政 **ここを問う** 6

http://www.e-hokuei.net/mkpage/hyouzi_editor.php?sid=2508



新体制で



平成23年10月24日第8回臨時会が開かれ、今後2年間の議長、副議長、各委員会など、人事構成が決まりました。



議長
青亀 恵一

まちづくりの実践

今までどおりが通用しない時代です。将来を見据え、今ある資源などを有効に活かし、戦略的に提案と実践を進め、新しい視点でのまちづくりに取り組む必要があります。議会としても、さらに積極的に動きたいと思っております。



副議長
石丸 美嗣

まちづくりの改革

政策提言の推進、議員自らが行財政改革に取り組み意欲。町民から何を求められているか、代弁者の役割と責務。今後、まちづくりと改革に取り組むことに傾注していきます。

議会のあたりらしい構成

総務常任委員会

- 委員長 前田 栄治
- 副委員長 奥田 伸行
- 阪本 和俊
- 長谷川昭二
- 山下 昭夫

広報広聴常任委員会

- 委員長 石丸 美嗣
- 副委員長 奥田 伸行
- 長谷川昭二
- 井上信一郎
- 前田 栄治
- 飯田 正征

産業建設常任委員会

- 委員長 飯田 正征
- 副委員長 清水 進一
- 青亀 恵一
- 池田 捷昭
- 津川 俊仁

教育民生常任委員会

- 委員長 浜本 武代
- 副委員長 井上信一郎
- 石丸 美嗣
- 宮本 幸美
- 前田 正雄

議会運営委員会

- 委員長 池田 捷昭
- 副委員長 山下 昭夫
- 石丸 美嗣
- 浜本 武代
- 前田 栄治
- 飯田 正征

議会選出の人事

- 監査委員 阪本 和俊
- 中部ふるさと 広域連合議会議員 青亀 恵一
- 池田 捷昭
- 後期高齢者医療 広域連合議会議員 青亀 恵一

行財政改革特別委員会

- 委員長 池田 捷昭
- 副委員長 長谷川昭二
- 阪本 和俊
- 石丸 美嗣
- 浜本 武代
- 飯田 正征
- 奥田 伸行

北栄町議会 出前座談会



出前座談会

台湾交流はムダ遣い

古いやり方。海外との交流は町村レベルではムダ遣いで何の意味も持たない。町財政がしっかりしてから取り組むべき。

ふるさと館にもうひとつ工夫



もう一度小学館との交渉をしてはどうか。
町民からの企画を取り入れるということはしないのか。
青山剛昌ふるさと館の会計（収支報告）を、町民にも公開してほしい。

庁舎統合案に反対意見が多数



庁舎統合に4億円必要とあるが、人口減少など20年・30年先を見据えているのか。
合併協議会の決め事を破るべきではない。
使える施設で運営をしていき、子や孫に借金を残すべきではない。
行政サービスの低下に不安がある。北条地区の住民は不便になるかもしれない。
交通弱者である高齢者への配慮をしてほしい。
人口規模を考えたら、庁舎統合すべき。

滞納整理に疑問あり

- 滞納整理状況について、町民に公開すべき。
- さまざまな滞納があるが、町民にもっとわかりやすくないものか。
- 広域連合に委託した滞納整理について、収納額より委託料の方が約300万円高いとのことだが、一般会計でそれをまかなうのはおかしい。
- 行政は督促状だけでなく丁寧に廻ることが大事。徴収がなまぬるいのでは。

砂丘地振興に力を入れて!!

町は何もしてくれない。地域活性機構北条砂丘を守る会を立ち上げて、自費を投資し、民間で何とかしようとして機械を買った。加工者との連携も考えている。議会もいろいろ考えてほしい。

11月10日から12日にかけて、町内3会場で出前座談会を開催し、24人の参加がありました。



ご意見・提言をいただいた事項は、町長に通知し、改善を促しました。その後の取り組みは、議会だよりでお知らせします。

質疑あれこれ

12月12日から20日にかけて12月定例議会が行われ、町長提案の条例2議案並びに23年度補正予算5議案について可決、一般会計補正予算が修正可決されました。



一般会計補正予算

売却方針は

〔土地売り払い収入〕
215万円

問 津川俊仁

晩登育英会からの寄付地残りの状況と、今後の売却方針は。

答 別本総務課長

売却可能地は、9筆1613㎡。寄付地以外の町有地も併せて、ホームページなどでお知らせし、売却していく。

再利用せよ

〔幼保施設備品購入〕
952万円

問 石丸美嗣

現在使用している机や椅子は再利用できないのか。また、オール電化にする理由と年間の電気料金は。

答 鎌田町民課長

既存のものと新たに購入するものを精査した。椅子は購入172、再利用38。机は購入42、再利用24。電気料金の割引が受けられるのでオール電化にする。料金は約440万円。



アナログで大丈夫

〔消防用車載無線機〕
25万円

問 石丸美嗣

中部広域消防はデジタル化されるが、連携の取れる体制は整うのか。

答 日置防災監

更新する無線機はアナログだが、主に消防団員と交信するためのものであり、問題ない。34年まで機器の使用期限はある。

増加要因は

〔時間外手当〕
91万円

問 飯田正征

手当の増加要因は。

答 鎌田町民課長

福祉事務所設置に伴い、児童扶養手当事務が発生し、申請から支給まで手間と時間がかかっているため。

風力発電

特別会計

データ分析せよ



〔修繕費〕
1400万円

問 石丸美嗣

5年ごとの定期検査で部品交換していれば、6年目での経年劣化による交換はないのでは。故障の原因が落雷かどうかは、データを解析すれば分かるはず。

答 飯田生活環境課長

経年劣化とは言えないが、コンバータなどの電子機器部品を交換している。保険請求は落雷が確認されたものをしていくが、今後勉強する。

いま必要か？ 議長の台湾訪問

一般会計補正予算

減額修正案

可決

当初は町長と担当課職員2名分で計画されていたが、今回、議長分の旅費が追加で提案された。

問 長谷川昭二

訪台する目的は。

答 渡辺企画振興課長

大肚郷が台中市と合併し、予算の自己決定権がなくなり、当初予定の交流が進まなくなった。鳥取県をPRするイベントが今回も台中市で開催されることになり、この機会に議長にも同行していただき、今後の交流を強力に働きかけてほしい。

問 前田栄治

交流協定について、台中市からの回答は。

答 渡辺企画振興課長

「この交流は大事なことで、旅費を確保して継続していく」と台中市長が議会答弁している。

修正の理由

提案者

前田栄治

長谷川昭二

大肚郷と合併した人口二百万人を超える台中市において、北栄町との交流経費が予算化されていない。このたびは、町長と職員一名のみが訪問し、今後の交流について協議する必要がある。一定の方向性が示されてから、議長が訪問すべきである。

反対討論

津川俊仁

交流事業は相手があつて成立するものである。今後とも交流を継続していくのであれば、訪問旅費を削除する修正案には賛同できない。

採決結果

〔賛成者〕

阪本・石丸

宮本・長谷川

池田・山下・井上

前田栄・飯田・奥田

〔反対者〕

前田正・浜本・津川

清水



グランドゴルフで交流

請願・陳情審査しました

12月定例議会において9件の陳情を審査し、採択6件、不採択2件、継続審査1件となりました。主な陳情審査結果は、次のとおりです。その他についてはHPをご覧ください。

主な陳情件名	陳情者	採決	委員会意見
教育環境・施設・設備の充実に関する要望	北条小学校PTA会長	採択	学校教育環境の整備充実が必要である。
大栄小学校通学路の危険箇所および学習環境等の改善について	大栄小学校PTA会長	採択	学校教育関係の施設整備の充実が必要であり、通学路の危険箇所の改善に対処されたい。
教育環境・施設・設備の充実に関する陳情	北条中学校PTA会長 大栄中学校PTA会長	採択	
「土地建物使用賃貸借契約書」についての陳情	お台場観光株式会社 代表取締役	採択	行政・陳情者双方に責任があり、和解して互いが応分の修繕費負担をすべき。



前田 栄治

カットせよ！

職員の給与カット分で

町民負担を軽減

答「考えていない」

前田 3月議会で職員の間約11億円の給与一部力ツトの質問をしたが、組合に話しさえしないという残念な答弁だった。来年度、国保税や介護保険料の値上げの可能性が高い。カット分をまわせばと考える。

町長 基金が10億円以上あり、24年度の職員給与とカットは考えていない。国保や介護保険は特別会計で独立採算であり、国・県・町・被保険者の応分負担が基本である。



大栄庁舎

町政ここを問う

前田栄治議員・奥田伸行議員



奥田 伸行

いっいで踏ん張れ

奥田

昨年1月、北栄町まちづくりビジョンが制定された。しかし、良いテーマ、文章を並べただけのように感じる。

今の厳しい時代を生きたためには、施策に優先順位を付けていくことが必要ではないか。

町長

まちづくりビジョンは

町民の意見を反映し、5つの基本目標を基礎に策定した。町政は町民生活すべてに責任があり、優

厳しい時代を生き抜く

施策に優先順位を

答「すべてが重要」

先順位はない。町民の願いや期待に沿えなかった事業について、今後重点的に取り組んでいく。住民あつての自治体であり、町民が豊かで幸せに暮らせるという理念のもと、町が発展するよう施策に取り組んでいく。



町政 ここを問う

12月定例議会では10人の議員が23問の一般質問を行いました。

町長の政治姿勢

合併協定書 検証の結果

答「公開はしていない」



将来像が...

池田 捷昭

池田

①「合併協定書」

では、庁舎は分庁方式。協定書はいつ検証し、その内容は公開されたか。

町長

①担当課で検証しているが、公開はしていない。

新町での計画進行上、いつまでも協定書どおりとはならない。

査定時でなくてもよい。仕分け人は1事業1時間で評価しており、内容をすべて把握しているとはいえない。その後、内部で検討し、対応することになる。



町政ここを問う

池田捷昭議員

格差社会

町民の負担能力

答「軽減に努める」



池田 捷昭

生活が大変

うに受け止めているか。来年度の施策は。

池田

国では、非課税世帯の増加傾向や、住民税・消費税の値上げが報道されている。

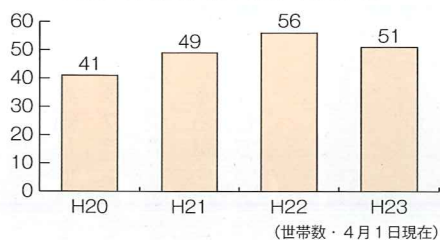
わが町でも国民健康保険税、介護保険税の値上げが想定される。町民が生活していく上での負担能力をどのよ

町長

雇用形態の多様化、高齢化に伴う年金生活者の増加により、住民税非課税世帯が多いことは認識している。過去5年間の200万円以下の所得者は、横ばいで増加していない。

住民負担の軽減のため、各種使用料や保険税

生活保護世帯数の推移(北栄町)



などの減額、農家への担い手の育成・就労支援などを行っている。

国民健康保険、介護保険は担当課で試算を行い、若干の値上げは避けられない。被保険者の負担が過度にならないよう、国の支援を要望していく。

厳しい生活実態

所得状況の把握を

答「横ばいである」



阪本 和俊

分かっているのか

阪本

町民の所得格差が

年々拡大し、大きな問題となっている。生活実態や所得状況を検証しない今の行政は異常である。

このような問題をどのように捉え、解消するのか。

町長

農業収入であれば年収1千万円以上でも、経費などを除いた所得が非課税の方もいる。200万円以下の所得者がすべて低収入者で、格差社会になっているとは考えていない。

生活保護世帯の状況は横ばいである。

来年度開園する認定こども園は、保育料の減額見直しを行う。負担軽減のため、農家の担い手育成確保やチャレンジプラン、就労支援、新規雇用に対して企業助成など様々な支援を行っている。



悪い方から2番目

財政の危機!

答「償還ピークは越えた」

山下

借金返済額の割合

を示す実質公債費率は、県下市町村で悪い方から2番目、借金の割合を示す将来負担比率は3番目である。収入全体の41.7%は国の交付税であり、収入に占める割合は高い。今後、国の交付税減額が予想されるが、町長の将来指針は。

町長

景気の低迷による税収

減や、扶助費・特別会計への繰り出し金などの増加により、中期財政見通しは大変厳しい。

しかし、今後の見通しとして、地方債の償還ピークは越えており、年々減少の見込みである。財政の中で交付税の占める割合は高く、今後とも住民サービスに配慮しながら、財政改革を積極的に行い、事業を推進していく。



山下 昭夫

無駄を減らそう

事業仕分け

パフォーマンスが

答「住民目線も必要」



奥田 伸行

まだやるの?

奥田

今年も事業仕分け

が行われた。どの事業も、町長が判断すべきものばかり。ただのパフォーマンスにしか見えないが、来年以降も続けるのか。

町長

本来行政が行うべき事業かどうか、その必要性を根本から見直すことで

目的を明らかにし、住民の目線でご意見をいただく場である。事業仕分けは歳出削減



事業仕分けの様子

が大きな目的であり、仕分け作業を公開の場で行うことにより、町民の関心を高めることにもつながる。低コストで質の高い行政サービスを実現するためにも効果的である。

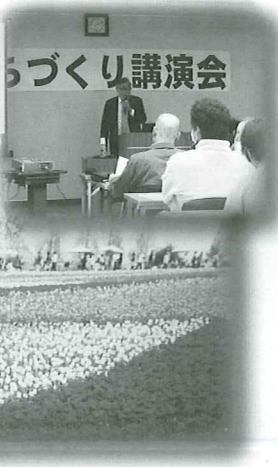
町政のことを問う

池田捷昭議員・阪本和俊議員



動きがない

阪本 和俊



広島県世羅町

全町公園化

町独自の政策を

「検討会を始めた」

阪本

9月議会

「全町公園化」の政策提言を行った。本来であれば、早急に検討に入るべきだが、未だこれといった動きが見られない。町長はマニフェストや、まちづくりビジョンのなかでも企業誘致をうたっているが、実現していない。北栄町独自の政策を実行する必要がある。

町長

「全町公園化」について

「全町公園化」の政策提言を行った。本来であれば、早急に検討に入るべきだが、未だこれといった動きが見られない。町長はマニフェストや、まちづくりビジョンのなかでも企業誘致をうたっているが、実現していない。北栄町独自の政策を実行する必要がある。

若者が頑張る



奥田 伸行

奥田

お台場まつりを復活

お台場まつりを復活させる。会場を北条オートキャンプ場とお台場公園での隔年実施とする。夏祭りの賑わいをお台場周辺に広げることで、青山剛昌ふるさと館や周辺施設の活性化にもつながると考える。

お台場祭り復活を

「考えていないが…」

町長

北栄砂丘まつりは地域の代表的な祭りとして定着し、年々集客数や出店が増え、地域活性化に貢献している。現段階では町として開催場所を変更することは考えていない。

祭りの名称も、町民に公募して親しみのある祭りには。ただ、町全体の活性化のために、より効果的な形にするための検討はしていきたい。



北栄砂丘まつり

ビジョンの実現

職員からアイデアを

「仕組みを創設」



宮本 幸美

目標に向かって

宮本

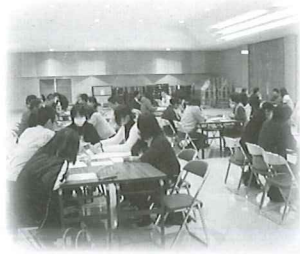
今後10年程度の基

本目標として、まちづくりビジョンが策定された。目標の中に「町民と町が協働して町の発展を」「子どもがのびのびと育ち、だれもが生涯ゆたかに過ごせるまちをめざす」とある。目標に向かって進む。目標に向かって進むには、町民から広く行動や意見を募ることも大切であるが、まずは職員からアイデアを募ってはどうか。

町長

職員間で考え、提案させていくことは必要である。提案募集の仕組みを創設し、積極的な提案を促したい。

また、複数の課にまたがる大きな課題については、プロジェクトチームを編成することで横の連携を図り、共同して取り組んでいる。



職員研修

取り組みは地域から

健康づくりは町づくり

「サポーターに協力を」

仕組みづくりを



浜本 武代

浜本

ガン検診や特定健

診などの受診率は年々下がり、このままでは町民の健康づくりは難しいのが現状である。そこで、町民同士が十分に話し合い、理想的で健康な暮らしを町と共有し、その実現を支える仕組みと地域づくりに取り組んでは。

町長

「北栄町健康サポーター養成事業」を行った。自治会単位のような小地域に浸透していく取り組みが重要と考える。

健康サポーターに協力をいただきながら、来年度も地域づくり型保健活動に組みたい。



健康サポーター養成講座



石丸 美嗣

子育てが心配

保育所補助金の廃止

取り組みと対応策は

「地方の状況を訴える」



石丸 私立保育所補助金の廃止が新聞報道された。私立の保育所が存在するが町には、重大な問題である。税金の少ない北栄町では、どのような対応で乗り切れるのか。

町長 私立保育所補助金は、過去5年間の平均で、町が1億3300万円を委託料として支出し、その内、国の補助金は約4300万円。その後、保育所補助金廃止は、政府の公式見解で一般財源化はないとの報道があり、この問題は一段落したと思っっている。引き続き、国へ地方の状況を訴えていく。

町政ミコを問う

石丸美嗣議員・阪本和俊議員

責任を持って



阪本 和俊

阪本

教育や人材育成は地域の根幹をなすものと考え、今までの教育行政の運営状況で責任ある教育や行政執行ができたのか。保護者からの要求への対応は適正だったか。

町長 「ゆたかなまちづくり」を踏まえ、教育ビジョンのもと、「教育なら北栄町」と言える学校教育の推進をしております。また、人権・同和教育の推進と併せ、学習環境の充実や学習機会の提供ができる社会教育環境の充実を進めてもらっています。教育委員長 「子どもから高齢者まで、学びを通して夢



を実現する」という目標のもと、学校教育と社会教育を進めている。また、実施した教育施策や事業については、教育行政評価委員にほとんど達成との評価を受けた。保護者の要求は、意図的に隠していない。周囲の子ども達に配慮しながら、学校と協議しての対応である。

進むべき道は 教育と人材育成

「してもらっている」

「達成を評価」

生活相談員の業務

民生委員に!

「無理がある」



石丸 美嗣

ムリじゃない

石丸 北条地区は文化会館の館長が生活相談員を兼務している。9月以降も相談員が決まっていらないが、今後、民生委員をお願いしてはどうか。

町長 依然として、同和地区に暮らすのがゆえの悩みや相談があり、その窓口として、生活相談員を配置している。一方、民生委員は妊産婦から高齢者まで多岐にわたる任務があり、加えて同和地区固有の問題までカバーすることは困難。さらに、活動がほぼボランティアということ考えると無理がある。



北条文化会館

町政ミコを問う

石丸美嗣議員・長谷川昭二議員

責任放棄はダメ



長谷川昭二

第5期介護保険

保険料の軽減を

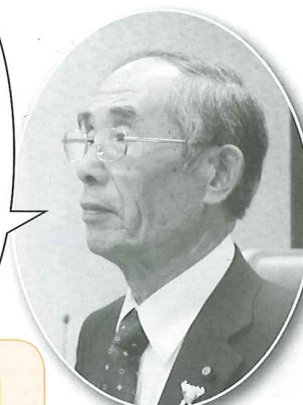
「今以上は無理」

長谷川 ①第5期介護保険事業計画の策定にあたり、政府構想のような公費抑制のために「自助」「互助」に重心をおいた公的責任放棄ではなく、誰もが最後まで安心して住み続けられる町づくりを高齢者、住民総意の計画となるように取り組むのか。②県下でも高い介護保険料の軽減の取り組みはどうか。

町長 ①重度の要介護者を地域全体で支える体制が十分である。その解決には、「地域包括ケアシステム」の確立が急務。広く意見を聞き、可能な限り反映させたい。②この度の法改正で、基金を取り崩し、保険料増加の抑制に活用できるようになったので、適正に対応したい。その他町独自の軽減策は、今あるもの以上は考えていない。



シニアフィット教室



宮本 幸美

草ぼうぼう

遊休農地・バイパス盛土 雑草被害の対策

答「所有者を指導」

宮本 遊休農地は、毎年増反傾向にある。特に後継者不足などで荒れ放題となっている。遊休農地の雑草が、近隣の農地に悪影響を及ぼしているが、対策は。更に、国道北条バイパス道路の盛り土部分の雑草対策は。



北条バイパスの盛土

町長 隣接農地に生じている箇所は、農地所有者の適切な管理を指導し、農業者の営農が阻害されないよう関係者と模索していく。

北条バイパスは、交差点など視界が損なわれている箇所について、年1〜2回除草が行われている。支障となっている箇所については国に要望したい。

町政マニを問う

宮本幸美議員・山下昭夫議員

北条町農業

TPPは死活問題

答「全力でバックアップ」



山下 昭夫

農業が危ない

山下 関税ゼロをうたう環太平洋経済連携協定（TPP）に、交渉参加すべきか否か、国中で大問題となっている。北条町は農業のまちであり、死活問題である。



TPP 反対鳥取県集会

町長 現時点において、食料・農業に関する影響懸念が払拭されていない。また、メリットが明らかでない以上、賛成できない。しかし、更なる成長のためには、東アジアの経済成長を取り込む必要があり、関係諸国との安全保障を強化していく観点から、推進は避けられないのではないかと。本町の農業に関しても、個々の生産者が自ら創意工夫を行い、攻めの姿勢で経営を展開されるよう、全力でバックアップしていく。



飯田 正征

任せっきり

独自の戦略を

農産物販売

答「JAと生産者で」

飯田 農業に対して、町独自の振興政策や販売戦略が全くない。

町のホームページを活用し、農産物の販売増を図ってはどうか。運転のできない高齢者は、農産物を出荷できない。それを無料で支援している町もある。集落の所定場所に出荷



すれば、市場へ出荷できるシステムを考えてはどうか。

町長 イベントの実施、公共施設にイラストを掲載するなど、積極的にPRしている。

JAがインターネット販売に取り組んでおり、町のホームページに注文窓口を開設することは重複し、費用対効果の点でメリットはない。中部には12の直売所があり、お年寄りや少量多品種を生産する小規模農家の身近な販売ルートとなっており、多様な農業経営を支えている。すべて行政が対応するのではなく、まずは生産者団体の中で解決していく姿勢が必要と考える。

町政マニを問う

飯田正征議員・前田栄治議員

企業誘致は… 農業関連施設を 答「担当職員を配置して」

前田 町長就任以来、どのような企業誘致に成功したか。成功している鳥取市との対策の違いは。工場などではなく、農林水産関連の加工施設や畜産などの関係施設の誘致プランが現実的ではないか。

町長 何件か話があるが、誘致の実績はない。鳥取市とは道路事情や規模・財政・体制が大きく異なる。県や周辺市町と連携を深め、企業誘致担当職員を配置して対応したい。食品関連の業態は、嗜好の高度化や安心安全への志向の高まりから、国内立地が望める。農業との相乗効果も期待できるため、プランを打ち出していきたい。



前田 栄治

誘致ゼロ



東園稲場工業団地

体育施設の保守管理

部活で十分か

答「移管後は使用者の責任」

答「先生にお願い」



石丸 美嗣

しっかりと

石丸 テニス コートの 維持管理は、北栄ス ポーツクラブと協議 し、10月14日にスク ラップなどを片づけ た。その後の管理は中 学校に移管するとして いるが、数少ない部活 の生徒や担当の先生だ けで本当に維持管理が できるのか。 生徒には技術面はも とより、礼節の指導も 大切である。



大栄テニスコート

石丸

テニス コートの

町長

利用の実態 は、高齢者 がほとんど。利用者 が偏 るのはやむを得ないが、 時間的な偏りもあり、見 直しが必要である。 町内にはバス利用が困

町長

テニスコー トの排水不 良対策は来年度実施予定 である。 中学校への管理移管 は、排水改良後で、移管 後の維持管理は使用者の 責任。斜面、コート外は スポーツクラブが管理す る。 スポーツは、競技力・ 体力向上とあわせ、礼節 を育てる場。顧問の先生 にはそのことも含め指導 していただく。

教育委員長

移管後の 維持管理

は、コート整備も部活動 の一部であるという認識 で管理していただく。 生徒の育成は、先生に しっかりと指導いただく。 それに増して、各家庭で の子育てをしっかりとつ けていただくよう啓発活動 を推進していく。

周回バス運行を

交通弱者のために



石丸 美嗣

固定化していない?

答「幅広く検討」

石丸

町長は環 境政策に は積極的であるが、福 祉関係には目が行き届 いていない。 乗り合いタクシーの 運行は、利用者の年代、 区間など固定化になっ っていないか。不公平感 のある現状の運行を検 証する必要がある。

町長

利用の実態 は、高齢者 がほとんど。利用者 が偏 るのはやむを得ないが、 時間的な偏りもあり、見 直しが必要である。 町内にはバス利用が困

今後は、町内を巡る バス運行を真剣に検討 し、交通弱者に手を差 し伸べる必要がある。

町内にはバス利用が困



難な地域が多く、町全体 として新たな交通支援策 の検討が必要である。 巡回バスを含め、幅広 に具体案を作成し、他自 治体の事例収集・検討・ 費用対効果の評価を行っ たうえで取り組む。

高齢化社会を支える

公共交通の整備

答「来年度にも取り組む」



飯田 正征

公平公正に!

飯田

迎える高 齢化社 会。自家用車がなくて も支障なく日常生活が でき、安心して暮らせ る北栄町にするには公 共交通が必要である。 先に町長は、「アン ケートを実施し、ニー ズを把握。新たな公共 交通形態を検討した い。」と答弁された。 いつどのように実施さ れるか。 公共交通は公平公正 に、経費より福祉を重 点に検討を。

町長

自家用車 が なくても暮 らせる地域の実現に向け た対策は必要である。 町独自のアンケートは 実施していないが、県中 部公共交通ニーズ把握調 査から、バス路線のない 地域に限定して分析した 結果、幅広いエリア、乗 換拠点の設定、運行経路 の柔軟性が必要だと考え ている。 具体案を作成し、他自 治体の事例収集・検討・ 費用対効果の評価をした うえで、来年度にでも取 り組んでいきたい。



乗り合いタクシー

客観的指標は終結

同和対策事業

答「総合計画が基準」



長谷川昭二

英断をもって

長谷川

①同和対 策事業の 達成状況を客観的指標 でみれば、事業を終結 すべきではないか。

②同和対策事業を廃止 し、その財源を介護保 険料や国保税の住民負 担の軽減など、地域を 限定せず、真に必要な 町民施策に充てること が差別意識の解消にも つながるのではないか。



部落解放文化祭

町長

①平成20年 3月に策定 したあらゆる差別をなく する総合計画が基準点と

する総合計画が基準点と

考える。来年度アンケ ートを実施する。関係制度 や事業を精査し、見直し など行いながら実情に 合った計画を策定する。 自治基本条例の理念 「ひとり一人の基本的人 権が尊重されるまちづく り」の達成に努力する。 ②あらゆる差別をなくす る条例に基づき総合計画 を策定し、実情に応じた 制度の廃止や見直しを 行っている。現在継続し ている事業は、残された 課題の解消に向けて実施 しているものである。 そのため、同和対策予 算を負担軽減に振り替え ることはできない。

町政(こ)を問う

石丸美嗣議員・長谷川昭二議員

町政(こ)を問う

石丸美嗣議員・飯田正征議員

出前座談会ひとこと



杉上恒男さん
(みどり1区)

しつかり
チエツクを

◆ 出前座談会に参加しての印象はどうですか？
参加されている人の数がありにも少ないのでびっくりしました。

◆ 出前座談会に参加して、良かったことは？
議会の報告を聞くだけではなく、意見交換ができるのがとても良いと思います。

◆ 議会からの報告を聞いて、ひとこと！
滞納整理の件でも、もう少し早く適正に対応できるように、議会がチェックを入れるべきではないでしょうか。行政は、一般常識から少し外れているように思います。



橋本正之さん
(由良宿1区)

財政健全化に努力を

◆ 出前座談会に参加しての印象はどうですか？
町財政が心配で、はやる気持ちで参加しました。参加が少なく唖然としました。

◆ 出前座談会に参加して、良かったことは？
「滞納状況の実態」「ふるさと館の現状」「衰退する農家の様々な課題」「学力向上の現状と対策」「議員活動の実態」などがよく説明され、納得しました。

◆ 今後議会に望むことは？
「財政の健全化に寄与して」「住民に説明責任を果たせる議の場となること」「教育力の向上に寄与すること」「まちづくり計画の推進を」

次の定例議会は3月です。

傍聴・ご意見お待ちしております。

Tel (0858) 37-2445

Fax (0858) 37-5339

E-mail gikai@e-hokuei.net



知っとななる?こんな北栄

観音さんの名水(命を延ばすめでたしの水)



水の湧き出しているところには成分表が表示されています。

ところ 東高尾
東高尾の観音寺手前の交差点を左折するとすくにわかります。

北条川放水路 分水堰



ところ 北尾
この堰は、普段は空気により膨らんでいます。水位が高くなると空気を抜いて放水します。

編集後記

新しい構成員で編集に
いそいでいます。どう
すれば皆様に読んでいた
だけるか、気楽にページ
をめくってもらえる構成
と文書表現に委員は努力
し、町政に対する質問な
どは、見出しだけでわか
るようなタイトルにして
います。

ご意見などお聞かせい
ただき、改善してまいり
ます。
石丸美嗣

発行責任者

議長 青亀 恵一
編集 広報広聴委員会

委員長 石丸 美嗣
副委員長 奥田 伸行
長谷川昭二
井上信一郎
前田 栄治
飯田 正征

表紙写真

成人式のひとコマ

「夢に向かおう」

1月3日撮影

D A T A

町人口 / 16,003人 【男 7,637人・女 8,366人・世帯数 5,221世帯 (平成23年12月31日現在)】



議会だより 北栄

平成24年1月発行

24号

発行 / 北栄町議会 編集 / 広報広聴責任委員会 印刷 / 勝美印刷
〒689-2292 鳥取県東伯郡北栄町由良宿 423-1
電話 : 0858-37-2445 FAX : 0858-37-5339